

質疑応答書

工事件名 芽室西中学校屋上外壁改修工事－R2繰越

質問事項	回答
<p>1, 校舎棟及び屋体棟の外壁吹付タイルについて図面と設計内訳書に食い違いがあります。下記についてご指示ください。</p> <p>【校舎棟】 仕上表(A-2):複層塗材 E 立面図(A-13):複層塗材 E 設計内訳書(No,14・15):防水形複層塗材 E</p> <p>【屋体棟】 仕上表(A-5):複層塗材 E 立面図(A-13):防水型複層塗材 設計内訳書(No,18):防水形複層塗材 E</p>	<p>1. 防水型複層塗材 E が正しいです。</p>
<p>2, 同上箇所において、それぞれ下地処理とありますが、ひび割れ部等の補修の事でしょうか。もしくは下地調整塗材のしごき塗り等の事でしょうか。</p>	<p>2. 下地調整塗材のしごき塗り等です。</p>
<p>3, 外壁改修の既存塗膜除去について、特記仕様書(10/38)では高圧水洗工法が適用になっていますが、ALC面ですと水圧で破損する恐れがありますが宜しいですか。また、既存塗膜除去範囲は劣化塗膜のみでしょうか、若しくは活膜・劣化塗膜全面除去でしょうか。</p>	<p>3. 破損しない程度の水圧で、活膜・劣化塗膜全面塗膜除去します。</p>
<p>4, 既存塗膜の除去について、アスベストの含有はないものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>4. 施工業者で事前調査を行い、含有が判明した場合は施工業者と協議の上必要な措置を行います。</p>

この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合にのみ提出してください。
提出者名を記入する必要はありません。

質疑応答書

工事件名 芽室西中学校屋上外壁改修工事－R 2 繰越

質問事項	回答
5, 設計内訳書(No,17・18)で、施工数量調査(外壁改修)とありますが、既存塗膜の劣化調査でしょうか、もしくは構造体のクラック・破損等の調査でしょうか。 クラック等調査の場合、要補修箇所が発生していれば処理は必要でしょうか。	5.既存塗膜の劣化調査です。
6, 部分詳細図(1)(A-23)内、外壁上端水切り詳細図で、新規上部水切りと笠木の間 に既存壁面が表しになる箇所がありますが、塗装等の処理は必要でしょうか。	6. 必要です。
7, 校舎北棟屋上に煙突がありますが、既存吹付タイルのままと考えて宜しいですか。 また、笠木の取外し・再取付等はありませんか。	7.下地処理の上、防水型複層塗材 E、笠木取り外し無しとします。
8, 校舎棟と屋体棟の取り合い部、また校舎北・南棟と渡り廊下の取り合い部等に、EXP・Jはありませんか。	8.各々にEXP・Jがあります。 笠木同様取り外し再取り付けとします。
9, 校舎棟のサッシ廻りにLアングルとありますが、材質が不明です。ご指示ください。	9.アルミ製とします。
10, 校舎棟、外壁セルフフード・通気金物取替について、取合シーリングが設計内訳上項目がありません。計上しますか。	10.計上してください。

この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合にのみ提出してください。
提出者名を記入する必要はありません。

質疑応答書

工事件名 芽室西中学校屋上外壁改修工事－R 2 繰越

質問事項	回答
11, 屋体棟テラスの防水改修について、設計内訳書(No,24)で【下地処理(研り、サンダー研磨)】とありますが、防水保護コンクリート表面の脆弱部研り除去・サンダー研磨ということで理解して宜しいですか。	11.宜しいです。
12, 設計内訳書(No,25)、屋体棟2Fテラス部に伸縮目地処理とありますが、処理内容の詳細をご指示ください。	12.伸縮目地を撤去のうえ伸縮目地処理材のアルミ板 t=0.3 取り付けとします。
13, 改修後2階平面図(A-9)内、テラスの下地左官処理がポリマーセメント系となっていますが、設計内訳書(No,25)でエポキシ系ポリマーセメントとなっています。どちらで考えれば宜しいですか。	13.ポリマーセメント系とします。
14, 撤去・改修建具表(A-20)のガラスブロックについて、サイズが150角となっていますが、既存建具表(1)(A-41)では190角となっています。既存に倣い、190角で計上と考えて宜しいですか。	14.宜しいです。
15, 校門解体工事に於いて、設計内訳書(No,45)で樹木移設(オンコ)30本とありますが、移設先は場内でしょうか。また、対象樹木の大きさはどれ位でしょうか。	15.場内です。 高さ 1.0m～1.5m 程度 幹太さ 直径 5cm～10cm 程度

この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合にのみ提出してください。
提出者名を記入する必要はありません。

質疑応答書

工事件名 芽室西中学校屋上外壁改修工事－R 2 繰越

質問事項	回答
16, 下記通り芯間寸法について、図面に記載がないようなのでご指示ください。 ○Y3-Y4 間 ○Y6-Y7 間	16. 12,300 です。
17, 建物高さについて、校舎棟中央玄関・ホール廻りは矩計図から読み取れますが、校舎北・南棟および屋体棟の水下側の高さについて図面上記載がありません。ご指示ください。	17.北・南校舎の水下は 8,500、屋体棟の水下は 8,500 です。
18, 設定工期について、R3.10.29 までとなっていますが、学校の授業中も施工を行わないと間に合わないと思われます。授業中の施工は可能でしょうか。	18.授業中の施工は可能です。ただし大きな音の出る作業が発生する場合は事前に学校と調整が必要となります。
19, 校舎棟・屋体棟共、外部枠組足場が 600*1700 となっています。養生ネットを張る為、作業幅が狭く作業性が悪い様に思います。ご検討ください。	19.学校運営上支障なければ作業幅 600 以上とすることは可能ですが設計変更は行いません。

この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合にのみ提出してください。
提出者名を記入する必要はありません。